

議事要旨(1) 実務対応報告「電子記録債権に係る会計処理及び表示についての実務上の取扱い(案)」について

西川委員長より、公開草案に対して寄せられたコメントを踏まえた検討について議論がほぼ収束したことから、本日開催の委員会において最終公表の議決をお願いしたい旨の説明があった。引き続き、小田専門研究員より、文案の修正内容について説明がなされた後、次のような質疑応答が行われた。

- ・ある委員より、「手形債権が指名債権とは別に区分掲記される取引であっても、重要性が乏しい場合には、区分掲記ではなく手形債権に含めて表示することができる。」旨が本文の脚注にも追記されているが、何を表示するのかが不明確と考えられるため、「電子記録債権を」という文言を加えてはどうかとの指摘があった。これに対して事務局からは、字句等の修正により対応する旨の説明があった。

審議の後、採決が行われ、字句等の修正については委員長に一任する前提で、出席者13名全員の賛成により、本実務対応報告の公表が承認された。

以 上